

## 神奈川県におけるたばこ対策について（かながわ卒煙塾）

## 1 事業の目的

たばこをやめたい者とその者を支える家族などを対象に、明るく楽しく卒煙にチャレンジしていただけるよう、「かながわ卒煙塾」を開講し、県民の喫煙率の低下を図り、「がんにならない・負けない 神奈川づくり」を進める。

## 2 主催者等

- (1) 主 催 公益財団法人 かながわ健康財団
- (2) 共 催 県、保健所設置市
- (3) 協 力 医療関係団体、禁煙支援団体、市町村

## 3 対象者

- (1) たばこをやめたい者 (2) 家族・同僚・友人にたばこをやめてもらいたい者
- (3) 事業所等で従業員等の卒煙を支援する者 など

## 4 事業の流れ

## (1) 卒煙チャレンジ講座の開催

喫煙者が卒煙に取り組むきっかけとなる講座を開講し、喫煙の健康影響や卒煙の方法などを紹介する。 ○平成 22 年度実績 県内5箇所で開催、247 人受講。

## (2) 卒煙宣言書の提出

卒煙にチャレンジする者は、卒煙宣言書をかながわ健康財団に提出し自ら選んだ方法(\*)で卒煙に取り組む。

※卒煙方法の例：①保健福祉事務所・市保健所等の相談 ②医療機関の外来  
③薬局の相談 ④インターネット禁煙マラソン ⑤何も使わない など

なおかながわ健康財団ホームページの「ようこそ、かながわ卒煙塾へ！」に掲載する卒煙チャレンジ講座の内容を閲覧することや、県・市町村・職場等が開催する卒煙（禁煙）講座等の受講者も卒煙宣言書を提出できることとする。

○平成 22 年度実績 卒煙宣言書提出期間 5月 29日～7月 31日

卒煙チャレンジ期間 卒煙宣言日から 10月 30日まで

卒煙宣言者数 159人

## (3) 卒煙フォローアップ講座の開催

できるだけ多くの者が卒煙できるよう、卒煙宣言者及びその支援者を対象に、継続方法などについての講演やグループワークを内容とする講座を開講する。

○平成 22 年度実績 県内2箇所で開催、34 人受講。

## (4) 卒煙式の開催

卒煙成功者には「卒煙証」、卒煙を応援した者には「アシスト賞」、卒煙できなかつた者には「チャレンジ賞」を授与する。 ○平成 22 年度実績 10月 30日 パシフィック横浜会議センター 参加者数 90人（卒煙証等受賞者及び家族・卒煙塾開講協力者等）卒煙成功者 72人（10月 30日現在）